

新しくなったリサイクルセンターをご紹介します!!

施設概要

建築面積 4,381.97㎡

延床面積 6,558.46㎡

建物の高さ 19.38m

施設能力 31.3t/5h

不燃・粗大ごみ	16.9t	ペットボトル	2.3t
びん類	9.0t	缶類	0.4t
その他	2.7t		

受付 月曜日～金曜日

受付時間 8:30～12:00 / 13:00～16:30
 ※受付時間に変更はありません。年末年始の搬入については、施設までご確認ください。

周辺環境に配慮した施設
 新しいリサイクルセンターは、周辺環境に配慮した施設となっており、騒音対策・悪臭対策として、機器設備は全て建屋内に納め、作業も室内で行います。また、騒音の要因となる破砕機は、鉄筋コンクリート構造の室内に設置し、内壁に吸音材を施しています。悪臭については、ストックヤード、その他必要箇所を脱臭するために十分な能力を持つ活性炭吸着式脱臭装置を設置しています。

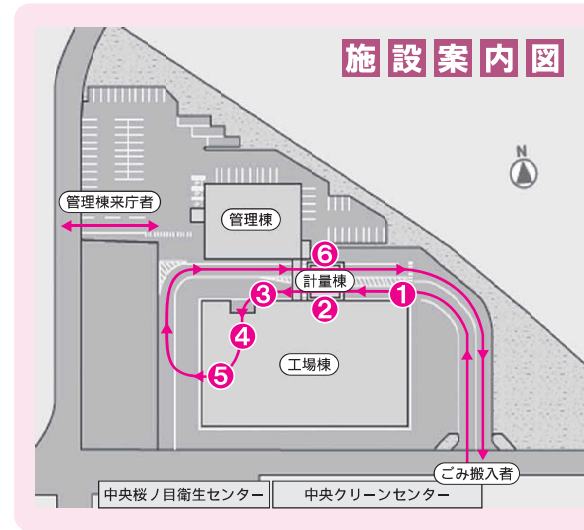
施設の特徴

資源循環型社会の形成

資源循環型社会に寄与するため、リサイクルセンターに持ち込まれた不燃ごみや粗大ごみから鉄やアルミを資源物として回収し、リサイクル率の向上を図ります。また、空きびん、ペットボトルの中間処理を行い、資源物としてリサイクルします。

様々な活用できる施設
 管理棟には、災害時に一時避難場所として120人収容可能な研修室を設置しています。また、啓発設備も設置しており、大崎圏域の方々の環境問題、廃棄物問題の学習拠点を担う施設となっています。

施設案内図



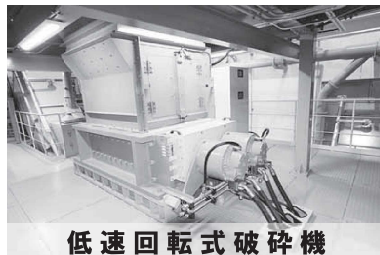
位置図



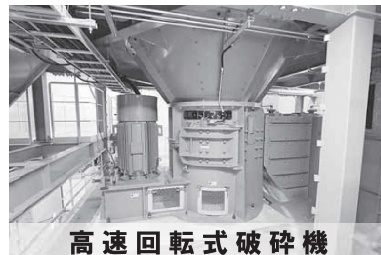
大崎広域リサイクルセンター
 〒989-6233
 大崎市古川桜ノ目字新高谷地388番地1
 TEL: 28-1756

主要設備の紹介

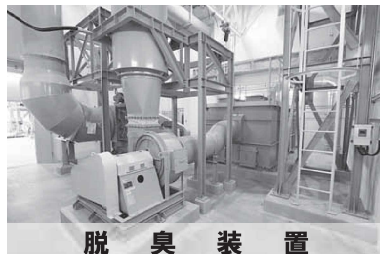
新しいリサイクルセンターに導入される主要設備をご紹介します！



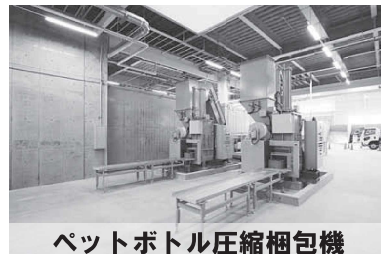
▲ゆっくりと回転する刃でごみを大きめに粉砕し、その後の処理をスムーズにします。



▲低速回転式破砕機で大きめに破砕したものをさらに細かく破砕します。選別の純度が高まりリサイクル率の向上に繋がります。



▲びんや缶などから発生する臭いを処理する装置です。



▲選別されたペットボトルを圧縮し、梱包します。

燃えないごみの搬入方法

※上の施設案内図に対応していますので、一緒にご覧ください。

